

心はいつも
旅する
加藤 九祚

ユーラシアンホットライン

1999.6.1
VOL-15

ロシア北方先住民族協会＝ライポンのリーダー来日

(RAIPON/Russian Association of the Indigenous Peoples of the North)

世界環境デー（6月5日）記念式典／主催：国連環境計画UNEP、日本政府、東京都／で、国連環境計画グローバル500賞の一般部門を受賞することになったため、受賞理由は、シベリア及び極東地域に住むロシア選民族の権利と利益を守り、その向上を図り、地域内の森林及び野生生物の保護活動、環境問題と先住民族の生活との関わりについてのセミナー開催等、環境保護に先住民族の知識を活用することに貢献した一というもの。

ロシア北方先住民族協会の会長ハルチ氏及びスリヤンジガ氏が6月3日来日、5日（土）に東京プリンスホテルでの記念式典に出席、一般部門（10カ国8人、5団体）青少年部門（4カ国1個人、3団体）とともに表彰された。スリヤンジガ氏は、クラブ創設以来の会員で、クラブのボランティア、留学生らと懇談しました。

ユーラシアンクラブ初企画！

ユーラシアンクラブ親睦旅行：会員限定

旅行企画：ユーラシアンクラブ 旅行手配：ジェス旅行センター

お申し込み者側のご都合によってキャンセルされた場合は相応の手数料が派生しますご注意ください。

■中央アジア・ウズベキスタン編

民族の海：ウズベキスタン体感ツアーの募集

シルクロードの要衝でありユーラシアの文明の十字路ウズベキスタンを訪ねませんか。世界の民族も文化も宗教も、そして日本も相対的に見るのに最適な異邦人の世界。その日のうちにタシケント、そしてキャラバンサライ、オアシスからチムールの青の都サマルカンド、ユーラシアとシルクロードを体感するクラブ親睦旅行です。ユーラシア及びウズベキスタンと日本の懸け橋となる理解、親睦促進を目指す旅行です。

旅行代金29万5千円：ビザ代金等手続き料込

旅行プログラム

- 8/20（金）成田空港（午前）－ソウル着（昼頃）－タシケント着（夕刻）
- 21（土）タシケント市内見学／バザール、工芸博物館、歴史博物館
- 22（日）タシケント－オアシスの町ブハラ（航空機）
- 23（月）ブハラ観光／ナディル・ディワン・ベキメドレッセ、ブハラ汗国のアルク城
- 24（火）ブハラ－サマルカンド／グル・エミル廟、アフラシャブの丘、ウルグベク天文台
- 25（水）サマルカンド市内観光、レギスタン広場、シャーヒジンダ廟
- 26（木）サマルカンド－タシケント／公式日程
- 27（金）公式日程後深夜帰国
- 28（土）ソウル経由成田空港

●親睦旅行の参加者は、ユーラシアンクラブの会員であることを条件とし、クラブ員とユーラシアの人々と

発行：ユーラシアンクラブ <http://member.nifty.ne.jp/EURASIANCLUB/>

住所：神奈川県川崎市麻生区王禅寺2485-2-204

電話：044-965-2536 ファックス：044-965-2537

の親睦を目的とします。

●旅行代金に含まれるもの

往復航空券、送迎バス、ウズベキスタン国内移動交通機関の全運賃、ホテル宿泊及び税、サービス代、旅行日程中の空港税、ウズベキスタン国内滞在中の全食事代、査証代。

●旅行代金に含まれないもの

成田空港まで往復の交通費、宿泊費等。

希望により、ホテルでの一人部屋を希望された場合の追加料金。

上記の条件を了解しユーラシアンクラブ 親睦ツアーに申し込み希望の方。

☐ファックス (044-965-2537) 又は郵送にてお申し込みください

☐お名前 (ふりがな) ☐ご住所 〒 - ☐電話 (ファックス) - - (- -)

☐パスポートの有効期限 年 月 日 ☐生年月日 年 月 日 (満 歳)

☐市内ホテルでのお一人部屋希望の有無 有 無

☐パスポート及び写真2枚をご用意下さい

振込先 第一勧業銀行 虎ノ門支店 (普) 1778313 ユーラシアンクラブオオノリョウ

■草洋の国“モンゴル”親睦ツアー

日本で残暑が続くこの時期、モンゴルでは秋風が吹き始めます。この時期からの馬乳酒が一番「おいしい」と言われています。この時期にモンゴル親睦ツアーを企画しました。

今回は、路上孤児になる前に自立を支援するという「モンゴル子ども発展センター」を訪ね、モンゴルのストリートチルドレンの現状を視察します。その他、草原の遊牧民を訪ね、モンゴルの歌を肴に出来立ての馬乳酒を飲みます。また、旧ソ連時代に建てられた高層アパートに住む人々の一般家庭から都会人の暮らしぶりを理解するホームステイも用意しました。

草原一辺倒ではない。リアルモンゴルツアーへの誘いです。

期日 平成11年8月13日(金)～8月20日(金)

旅行代金(会員価格) 268,000円 (モンゴル国内全食事付き)

日程	発着地	時間	予定スケジュール	宿泊先
8月13日(金)	成田空港 発 ソウル乗り換え ウランバートル着	09:55 14:55 17:15	ソウル経由で首都ウランバートル入り。到着後、市内のホテルへ。	サローラホテル
8月14日(土)			「モンゴル子ども発展センター」訪問。市内観光の他、希望者は一般家庭でモンゴル料理作りに挑戦出来ます。	一般家庭ホームステイ
8月15日(日)			ウランバートル郊外保養地「ガチョルト」へ移動。	郊外ホームステイ
8月16日(月)			ガチョルトで終日フリータイム	郊外ホームステイ
8月17日(火)			市内へ移動後、日中フリータイム。夕刻よりモンゴルの旧正月を再現したパーティー。正月を再現するのは業界初!	一般家庭ホームステイ
8月18日(水)			遊牧民のゲルを訪問。遊牧文化を肌で感じます。(馬乳酒を飲みながら草原のモンゴルコンサート。)	ゲル又は テント泊

発行：ユーラシアンクラブ <http://member.nifty.ne.jp/EURASIANCLUB/>

住所：神奈川県川崎市麻生区王禅寺2485-2-204

電話：044-965-2536 ファックス：044-965-2537

8月19日(木)			市内へ移動後、午後より買い物等 フリータイム。	サローラホテル
8月20日(金)	ウランバートル 発 ソウル 乗り換え 成田空港 着	09:20 13:30 19:05	ソウル経由で成田空港へ。	

<お申し込み、お問い合わせ>

ユーラシアンクラブ モンゴル親睦旅行 担当 加藤優幸

振込先 富士銀行 根津(ネズ)支店(普)
1642414 カトウ ユウコウ

〒215-0013 川崎市麻生区王禅寺 2485-2-204

TEL 044-965-2536 FAX 044-965-2537

PHS 070-5098-3880 (加藤直通)

<http://member.nifty.ne.jp/EURASIANCLUB/>

■カルムイキアとカスピ海・ボルガ河をめぐる旅

【趣旨】

西モンゴル族が居住する飛び地“ヨーロッパ唯一の仏教国”カルムイキア・神秘的なたたずまいを見せるカスピ海・歴史の香り漂うアストラハン・スターリングラードの戦いで有名なボルゴグラードを訪ね、ロシアの広大な大地とその多様性を体感します。

【日程】

7月15日(木) 成田12:00→モスクワ17:05(飛行機) モスクワ泊
16日(金) モスクワ10:00→エリスタ13:00(飛行機) エリスタ泊
17日(土) エリスタ泊
18日(日) エリスタ泊

この間、市内観光・チベット仏教寺院参拝・博物館見学・野外ディスコ見物・カルムイク日本会のメンバーとの交流・民族アンサンブル見物などおこなう予定。

19日(月)エリスタ→ラガン<カスピ海沿岸の町>(車) ラガン泊
20日(火)カスピ海に船で行く。ラガン→アストラハン(車) アストラハン泊
21日(水)アストラハン市内観光 ボルゴグラード泊
22日(木)ボルゴグラード市内観光、ボルゴグラード18:55→モスクワ20:50(飛行機) モスクワ泊
23日(金)モスクワ市内観光 モスクワ19:05→(飛行機 / 機内泊)
24日(土)→成田9:40

【費用】

30万円(ピザ代・交通費・宿泊費・ホテルでの食事代込み)

【お申し込み・お問い合わせ】

ユーラシアンクラブ 担当 井出 まで (電話・ファクス 03-3721-4183)(Eメール akinori.ide@nifty.ne.jp)

郵送 〒158-0085 東京都世田谷区玉川田園調布2-15-17

●参加費用の振込先:シティバンク渋谷支店(普)4833007 口座名義 イデアキノリ

発行:ユーラシアンクラブ <http://member.nifty.ne.jp/EURASIANCLUB/>

住所:神奈川県川崎市麻生区王禅寺2485-2-204

電話:044-965-2536 ファックス:044-965-2537

●<クラブ短信>

・「ユーラシアコミュニケーションフェス」開催で、第1回実行委員会開催。「フェス」の開催方法、態勢、内容等について初めて話し合いました。しかし、開催経費、受入態勢、交流プログラムの開催方法・場所、クラブの係わり方、等検討事項が多く、開催日の変更も含め、実行委員会内部の住民、会館、クラブ及び協力団体の話し合うことになりました。大野は、会館が主催団体になることのほか、実行委員会が共催団体になること、クラブは共催団体に参加するほか、企画・コーディネートその他首都圏のボランティアや観客を動員する面での団体として協力すると伝えました。実行委員会には、ユーラシアンクラブ群馬代表、クラブ会員、ユーラシア留学生会議設立準備会の留学生、日本シルクロード倶楽部代表、東京アイヌ協会代表など6人が参加しました。

・留学生との親善サッカー、写真展、テレビ会議文化講座などを実施してきた群馬県で、「ユーラシアシルクロード文化村構想」を実現するため、構想の理解者が集い実現の段取りを話し合う朝食会「ユーラシアンフォーラム」を発足させました。第1回は12日。今後の開催方法、群馬県でのクラブの活動について話し合います。

・モンゴルで子供の教育支援等に取り組む「子供発展センター」からEメール、写真が届きました。



ユーラシアンクラブ大野様
 インターネット接続が限られた環境にあるため、迅速にメールを送ることもできず、大変ご迷惑をおかけしております。今週中に送れるようにしたいと思っておりますので、どうぞよろしく
 お願いいたします。
 ところで、昨日は子どもの日ということで、センターでも色々なイベントを行いました。運動会や詩や歌のコンテストを行ったのですが、その中の写真を一枚お送りします。子どもが自作の詩を朗読している写真です。
 それでは、関係者の皆様にもどうぞよろしくお伝えください。
 子ども発展センターより 川岡 美智恵

・写真展「ユーラシア源流—遊牧民の暮らしと文化展」終了。2日間で300人

ユーラシアの理解のため実施した写真展「ユーラシア源流」が5月15、16日の2日間、前橋グランドホテルで開催されました。

写真展開催に当たっては、開催を準備した多くのボランティアのほか写真を提供した市民、写真家、団体、行政機関、大使館、等の協力を得ました。展示写真の総数は約300点。写真で紹介された対象地域・国家、民族は、トルコ共和国、ウズベキスタン、キルギス、カザフ、ウイグル、モンゴル、内モンゴル、サハ今日鎖国、オロチョン、ナナイ、アイヌで、旅行途中の一コマから質の高い写真家の写真、暮ら

しの理解に役立つ情報、アルバムの展示、ビデオの上映、トルコやモンゴルの物品販売、スライド解説やトークなども行われました。

写真展を訪れた50代の男性は「上毛新聞で開催を知った。広大なエリアにわたって資料を一堂に展示しておられ、ユーラシアという認識を改めて見直しました。ウズベキスタンのビデオの女性を美しいと思い、現場で見ているかのように臨場感を持ってみせてもらいました」と、ユーラシアンクラブの活動として文化講座開催の希望も出されていました。

発行：ユーラシアンクラブ <http://member.nifty.ne.jp/EURASIANCLUB/>

住所：神奈川県川崎市麻生区王禅寺2485-2-204

電話：044-965-2536 ファックス：044-965-2537